

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくりまします。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくりまします。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくりまします。

としがく

編集・発行 宇都宮市図書館 明保野町7番57号 〒320 Tel 36-0231

図書館利用の皆さん、二階の展示コーナーを、ご覧になったことがありますか。二月と三月は、『手作り絵本の展示会』を行っていました。これは、市民の皆さんが、子どものために自作した、手作りの絵本を集めて展示したものです。ぜひ、ご覧ください。

展示の目的は

図書館では、事業の一つとして特定の主題のもとに、各種の資料・作品を展示します。これは、①図書館が所蔵又は借用の資料をできる限り多く紹介する。②系統的な調査研究を発表する。③市民の読書活動などを知らせるなど読書の普及を目的としています。

めずらしい本 貴重な本

これまで、いろいろな展示を行ってきました。主なものは、次のとおりです。

▽二・二六事件報道新聞の号外紙

ぐらんぐださい

展示 コーナー



展 示 会

▽江戸時代（天保年間の東条信耕伊豆七島全図）

▽柳田国男の民俗学を中心とする多数の著作などの紹介

▽関東大震災報道雑誌など

▽「遠雷」の作家立松和平の原稿

▽川上澄生の版画

▽夏目漱石の初版本、復刻本

▽「天皇陛下」の写真集

▽アサヒグラフ創刊号など戦前のもの

▽大正・昭和初期に発行された雑誌の創刊号など一二〇種

この中には、文芸事典に見え

ていないとされている「世紀」

第二号などがあります。

▽ゲート没後百五十年記念のゲート資料（東京ゲート記念館から借用したゲートに関する貴重な資料）

▽北京図書館からの寄贈書

ふるまちの歴史 古文書

図書館には、みなさんからいただいた貴重な資料がたくさんあります。とくに市史編さん室からは、県内各市町村の郷土誌、全国の市史、富屋村など合併町村文書、各種古文書など多数引継ぎました。

現在、当館嘱託の戸用博巨先生が約三千点の古文書を整理しています。整理にあたって、解読し内容を明らかにしています。

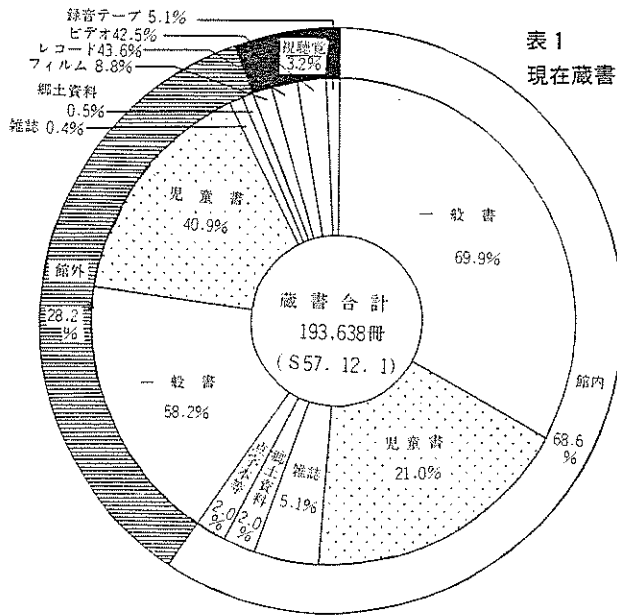
昭和五十八年度には、これらの古文書を市民のみなさんと読み、郷土を語り合うなどの勉強会などにも結びつけたいと考えております。

これからの展示の予定としては世界の絵本、世界の教科書、宇都宮市の古文書などを予定しています。今後、より充実した、趣向をこらした展示を行いたいと思いますので、皆さんのご意見・ご希望がありましたら、ぜひ、お寄せください。

館内貸出し 100万冊近し

五万三千九百一十一人。これは、昨年末現在の貸出券を持っている人の数です。市人口の十三・八％にあたります。図書館本館では、開館以来三十二万人の方が九十一万四千冊を借りています。借りる方は、一日平均七百五十一人で、日曜日などは、二千人以上の利用があります。

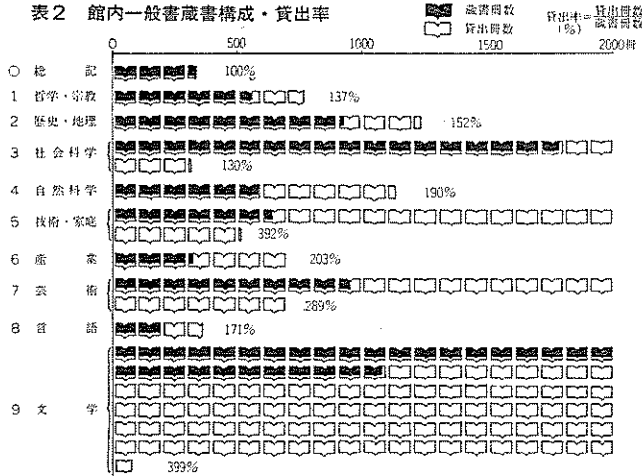
表1
現在蔵書数



月平均五万冊が貸出されています。このままいくと、図書館本館での貸出数が、いよいよ百万冊を超えようとしています。いかに市民のみなさんが、図書館を利用し、愛してくださっているかの証でしょう。うれしいことです。

一部に「活字離れ」を叫ぶ声がありますが、むしろ「活字に飢えている」という方が適当でしょう。一般書の大部分の九万冊が、一階の一般開架室にあります。

表2 館内一般書蔵書構成・貸出率



図書館も良書、適書を集めねばと、心引き締まる思いです。

どんな本が、どのくらい

図書館の蔵書は、表1のとおり十九万三千冊を超えました。館外とは、移動図書館のことです。児童書は館内、館外あわせて五万二百四十五冊で、館内の二十一％、館外の四十・九％を占めています。

「児童の読書を重視する」ことを図書館の重点目標にして努力した結果です。誇りうる数字です。点字本等には、テープ図書、大型活字本が含まれています。視力障害者のためのものです。

一般書の大部分の九万冊が、一階の一般開架室にあります。

推理は花ざかり

何が読まれているか、具体的に一般書、児童書の第五位までを掲げてみました。どちらにも共通していることは、推理小説が人気を博していることでしょう。

貸出回数も、とても考えられない数字がでてきます。

ベストリーダー

() 貸出回数

館内一般	1	窓ぎわのトットちゃん	(53)
	2	1日だけの殺し屋	(43)
	3	エジプト女王の棺	(39)
	4	この子の七つのお祝いに	(37)
	5	運命の赤い糸	(30)
館内児童	1	悪魔人形	(64)
	2	蜘蛛男	(56)
	3	たぬどんのはなし	(54)
	4	赤い妖虫	(48)
	5	透明怪人	(47)

荷物は安全ですか



図書館に自転車で来る方は、盗難に注意してください。自転車に荷物をのせたままにしたり、鍵をかけなかったりすると、たいへん不用心です。図書館では再三注意していますが、現に盗難がいくつか起こっています。

本人のちょっとした不注意が原因になることが多いようです。手荷物は必ず一階のロッカーへ、自転車の鍵は必ずかけるように、もう一度心のカギを確かめてください。

リクエスト

図書館に「本を買ってほしい」と申込んでください。これをリクエストといいます。図書館に「本は、図書選定会議で、資料価値、利用頻度、類書の有無などに基づき検討します。購入が決定し貸出せるようになります。電話で本人あて連絡します。このように市民の意見で図書館が作られています。みなさんの意見をお待ちします。」

月一回図書館を利用する様にな
って半年程になります。当初は夫
と私の本を借りるのが目的で、小
学二年の息子は図鑑等を眺めるだ
けでした。



息子

小さい頃から読み聞か
せてきたつ
もりですが、
一向に自分

から読み出す気配もなく、初めの
うちは何を借りて良いのか分から
ない様子でした。借りたまま読ま
ずに返してしまった事も有ります。

図書館と

ですから二カ月後の或る日、夢中
で読み耽っている姿を見た時は本
当に驚きました。寺村輝夫作「オ
ムくんとミコちゃん」シリーズで
す。今では
図書館へ行
くと真先に
この本を探
す様になり
ました。他

大迫恭子

の本への関心は未だ未だですが、
ともかく大好きな作者、大好きな
本と出合う事が出来、図書館通い
が効を奏したといえそうです。



れあいの場になっています。

私が公民館に足を運ぶ楽しみの
一つに、巡回文庫との出会いがあ
ります。入口を入り本棚の中身が
新しい本に変わっているのを見ると、
新しい友人

をみつけた
様な、そん
なうれしさ
を感じるの
です。



巡回文庫を 利用して

玉木朝子

移動図書館がくる時間に仲タス
テーションにいけない私にとって、
公民館に行けばいつでも利用でき
る巡回文庫は、貴重な文字とのふ

れあいの場になっています。
市立図書館や移動図書館はよく
知られていますが、一番手軽に利
用できるこの巡回文庫は以外と利
用者が少な
い様に思っ
ます。また
文庫の中身
も同じ様な
本が多い様
に思います。
もう少し中身を充実
したものにしていただき、もつと
もつとたくさんの人達に利用して
もらえればと思います。

作民の図書館

あなたの意見で

目安箱

「市民のため開かれた図書館」
を目指しています。このため享保
の改革にちなんで、利用者の声を
知るべく、目安箱を設置しました。

目安箱は、開館時から各階に置
いて、みなさんの意見を入れても
らいました。昭和五十七年九月一
日現在で、千三百十六件にのぼり
ました。これらの意見は、図書館
で検討し、実施できるもの、調査
するもの、意見として聞き置くも
のに分けています。

実施したものとして、社会人席
の設置、水飲場の踏み台、時刻表
の貼り出し、紙しばいの増冊、図
鑑類の貸出し、配架・案内などが
あります。とくに貸出しの迅速化
は、コンピュータのプログラム
を検討し直し、一年かかって二倍
以上の速さにすることができまし
た。

また、全体の四十一%、五百三
十三件、あつた図書の購入について
は、図書選定会議で検討され、書
名のあるものは、ほとんど購入し
ました。図書の購入については、

目安箱内容

(S56. 6. 20~S579. 1)

区 分	件 数	%	
図 書	566	43	図書の購入希望 図鑑の貸出し 紙しばい増冊 新刊書案内 大型本の分類
マンガ	303	23	——
閲覧室	107	8	グループで勉強したい 学生への注文 席数 係員をおく 座席指定反対
管 理	95	7	エレベーターを使いたい(小中高) 水飲場の水を冷たく 涼しすぎる 食べる場所 自動販売機 禁煙にしてほしい 時刻表・伝言板 清掃について
運 営	77	6	貸出期間 貸出冊数 休館日 貸出・返却を早く 時間延長
児童室	17	1	遊び道具を お話会 幼児がうるさい
その他	151	12	歓迎 職員の態度 駐車場 図書館外資料のコピー その他
合 計	1,316	100	

現在調査研究しているものは、
マンガの購入についてです。マン
ガ購入は、全体の二十三%、三百
三件の意見が寄せられました。図
書館協議会でも検討してもらって
います。

次に多いのは、開館時間の延長
や閲覧室の利用方法などの運営、
空調・清掃など管理についてです。
これらは、職員数や施設の制約が
強く働くところで、現状ではむず
かしいものばかりでした。しかし、
むずかしいからといって放置して
いるわけではありません。図書館
では、創意と工夫をもって、少し
でも利用しやすい図書館にするよ
う鋭意努力しています。

みなさんに目安箱があつたら、
図書館では、次のようなことを記
入します。
「図書は必ず期限までに返して」
「閲覧室は静かにして」 「他人に
迷惑をかけないで」

テレフォンサービス

図書館の夜間テレフォンサービスが、1月から始まりました。目や体の不自由な方など、ふだん図書館に來られない方のために、新しくはいた本、テープ、点訳本、大型活字本の紹介をしています。一週間ごとに新しい情報をお届けします。どうぞご利用ください。

時間 火曜・土曜

夜間（午後7時～翌朝9時）

電話 36-0232

落語会

図書館では二カ月に一度、落語会を開いています。これは、目の不自由な方に「聞く読書」の楽しみをおとどけるためのものです。

「のんき亭喜楽一門会」と「落語を聴く会」の

協力をえて、寄席の臨

場感あふれたものになっています。

今回は、2月13日（日曜日）

午後1時から、3階集會室です。

ぜひ、おでかけください。

16ミリ映写機技術者講習会（第5回）

日時 2月26日（土）（午後1時～午

後7時）と27日（日）（午前10時～午後5時）の2日間

場所 市立図書館 集會室

対象 市内に住む方ならどなたでも結構です。ただし、証明書取得後は16ミリ映写ボランティアとして活動していただく方。

定員 30名。応募者多数のときは選考委員会において選考させていただきます。

受付 2月2日～13日

直接、市立視聴覚ライ

ブラリーまでおいでください。

コーナー



寄贈

寄贈圖書を紹介します。米山和

也「宇都宮空襲論：米軍事資料」平

野辰三「真岡市事典」宇賀神忍「銀

幕・わが旅」奈良勇「網膜の残景」

「喪失の街」稲川和夫「日本蚕糸

学雑誌15・41巻」平出弘子「サンタ

マリアひらいてひろこ詩集」青木

源吾「02部隊かく戦えり」かりがね

俳句会「かりがね」その他多数。

貸出状況

	57年12月	累計 (4月～12月)
登録者数	1,180人	53,911人
貸出人数	館内	15,342
	視聴覚	1,476
	館外	2,098
	計	18,916
貸出冊数	館内	47,214冊
	視聴覚	2,556
	館外	11,673
	計	61,443

12月の	館内	1日あたり	館外	1ステーションあたり
貸出人数	764人		37人	
貸出冊数	2,262冊		205冊	

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時

ただし、児童図書室は

午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日

国民の祝日

図書整理日（毎月初日または翌日）

○貸出は

一人5冊（レコード・テープを含む）2週間以内

○お話し会

火・木曜日

午後3時30分～午後4時

土曜日

午後2時30分～午後3時

場所 児童図書室

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	
6	⑦	8	9	10	⑪	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑳	21	22	23	24	25
27	⑳					

3月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑳	㉑	22	23	24	25
27	㉘	29	30	31		

ボランティア制作

あたらしい本

▽野のはすれの神様（藤田東子）▽星座12ヶ月／宇宙からの声がきこえる（鴨志田正子）▽青い棘（四十物恵子）▽宮本武蔵1（須藤秀代）▽ドリトル先生アフリカ行（船越郁）▽ぼくのデゴイチ（小

池上照子）

点訳図書

▽龍の子太郎（斎藤俊子）▽私の鎌倉案内全4巻（関光子）▽ももたろう（前田たか子）▽栃木の歴史物語全3巻（増淵清美）▽こんにちば／ともだち全3巻（増山初美）▽てぶくろを買いに（吉田祐子）

郷土資料を集めています

今日、郷土資料への関心は高く利用が多い反面、それに見合う資料がなかなか揃わない状態にあります。県内郷土資料は、発行部数が少なく図書館でも思うように収集できません。皆様のお手持ちの資料で郷土に関するものがありましたら、ぜひご寄贈下さい。寄贈いただいた資料は、市民の閲覧に供するとともに、永年保存したいと思っております。協力をお願いします。